

姫路東高校SSH事業

×

Lab to Impact commercial group

高校生で **起業** できる!?

探究って本当に社会で通用するの？

学生起業とアントレプレナーシップの重要性

学生のうちに挑戦しよう！

START UP HIGH SCHOOL 挑戦の始め方



申し込みフォーム

世界一のプロダクトを

実施日

8月18日(火)
13:30～15:00

場所

姫路東高校百周年記念館2F

対象

高校1年生～高校3年生

創出する学生起業

株式会社OVEL
横浜国立大学
起業部 林凌央



起業し価値を生む

リスクを恐れず
挑戦する3人が
本音で対談

「まだ高校生」が最大の武器になる

Talk 1 (特別講師)

夢を描けば、それは実現出来る！

林凌央(横浜国立大学起業部2年生)

世界一のプロダクトを作るためにシリコンバレーで起業した株式会社OVELのSNS事業責任者を担う。横国起業部の副代表として次世代の起業家育成にも注力しながら地方創生団体の代表も兼任している。地域経済の構造的課題に向き合い、現場起点のソリューション設計と事業のスケール化に挑んでいる。

Talk 2

評価される研究、認めさせる能力

前川司(横浜国立大学起業部1年生)

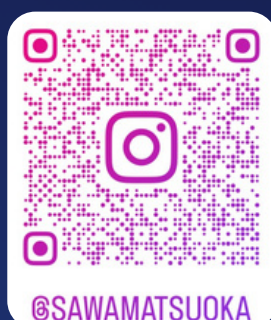
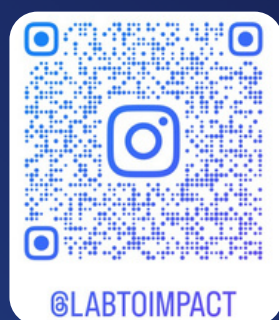
姫路東高校78回生。科学部インターハイ物理部門で全国1位、文部科学大臣賞を受賞。世界最高峰の地学系国際学会AGUに登壇し、テレビ朝日で林修がMCのテレビ番組「Q-1グランプリ」ベスト8で大阪万博登壇。探究って本当に意味あるの？社会で求められる探求力とは。

Talk 3

「高校生の限界」に挑戦する

松岡沙和(姫路東高校3年生)

Lab to Impact代表。公共創造家★2026。自然科学を軸に様々な専門学会への登壇・受賞経験を持つ。現在はLab to Impact commercial group代表として起業し事業を展開。さて、高校生はどこまでイノベーションを起こせるのか。その限界について見てみよう。



Lab to Impact
姫路東高校3年生
松岡沙和



聞いて終わりじゃない。最後までサポートします。

講演終了後お一人様ずつメンタリング(研究,起業,進路など)をお受け頂くことも可能です。

代表:Lab to Impact

✉ labtoimpact.group@gmail.com